

日本卸電力取引所（JEPX）スポット市場への 入札における限界費用の考え方について

2021年12月1日
関西電力株式会社

当社は、一般社団法人 日本卸電力取引所（Japan Electric Power Exchange、略称 JEPX）スポット市場への入札価格における限界費用の考え方を、電力・ガス取引監視等委員会の確認が完了した日以降、以下のとおり見直しますので、お知らせします。

【見直し内容】

当社は、長期契約やスポット調達を通じて様々な国から、燃料を調達しており、燃料の安定供給とコスト低減に努めています。

JEPXスポット市場への入札においては、余剰電力を限界費用で入札しており、その限界費用については、現在スポット調達等の追加調達の見通しを反映した原価管理に基づき算定しています。

今回、この原価管理について、追加調達の見通しを反映する算定方法から、実際の追加調達の数量・価格を反映する算定方法に見直します。

本見直しにより、JEPXスポット市場への当社入札価格に実際の調達状況が反映され、市場に対し適切な価格シグナルが発せられることから、燃料制約や需給ひっ迫の回避・低減につながる効果があるものと考えています。

なお、本見直しを継続していくことにより、追加調達価格の高騰時には当社のJEPXスポット市場入札価格も上昇し、下落時には当社のJEPXスポット市場入札価格も下落します。

以 上